

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	害虫	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数
										1回	2回	3回	4回	5回	
殺菌	音	3	SPD-4 合成脂	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/					
殺菌	音	3	SPD-4 合成脂	マイクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/				
殺菌	音	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフエツフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	音	11	ストロピルリ	アゾキシストロピリン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	音	M01	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	音	M05	その他、天然物	TFN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/		
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶液	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/				
殺虫	音	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶液	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/			
殺虫	音	5	スピロシリン	スピロキサロ	スピクエース顆粒水溶液	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/				カウント対象外
殺虫	音	5	スピロシリン	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/				
殺虫	音	6	マクロライド	エマメクテン安息香誘導体	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/				
殺虫	音	6	アザミウマ類	ミルベメクテン	コロマイド乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/				カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ類	/	/				
殺虫	音	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/				
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマゲロアオカミムシ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	音	28	ジアミド	クロラントラニリプロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/			
殺虫	音	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	音	un	無機、天然物	燐酸第三鉄	スラゴ	1000倍 ※備考参照	発生時	—	アブラムシ類、コナジラミ類の発生がある場合は知恵を要して場所又は株元に散布	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺虫	音	—	天然物	還元脂肪精抽出物	エコビタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺虫	音	—	殺菌、その他、天然物	脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~600倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、アザミウマ類(300~600倍)	/	/	/	/	/	カウント対象外
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	

・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。
 耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。
 (迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数	0回(削減率100%)
山口県慣行基準	20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	系統	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数	
										1回	2回	3回	4回	5回		
殺菌	普	3	アゾール系生成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/						
殺菌	普	3	アゾール系生成阻害	ミクロブタニル	ラーイ水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/					
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフエツフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/			
殺菌	普	11	ストロビリリン	アソキシストロビン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/			
殺菌	普	11	水酸化銅	コサイド3000	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPH	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/			
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶液	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/					
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶液	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/				
殺虫	普	15	スピノシン	スピノゲート	スピノエース顆粒水和剤	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類	/	/					カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/					
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクチン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/					
殺虫	普	5	ピリペクチン	ミルベメクチン	コロマイト乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類	/	/					カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフエナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ	/	/					
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/					
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマグロオオカズムシ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/					
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニリプロール	プレバソフフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/				
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/					
殺虫	普	un	有機天然物	植物第二液	スラゴ	1~5g/m ² ※濃度多調	発生時	—	ハダニ類、アザミウマ類の発生時には加害を軽減し増殖を抑制する効果が期待できる	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺虫	普	—	天然物	還元剤類酸化	エコビタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺虫	普	—	殺菌・その他天然物	脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~600倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~600倍)	/	/	/	/	/		カウント対象外

この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	

- ・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
- ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。(迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
- ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数	0回(削減率0%)
山口県慣行基準	20回



JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

認証区分: エコ50
生産部会名: JA山口県南すおうアスパラガス部会
作物名: アスパラガス
品種名: シェルパ

圃場面積: 75a
FAX:

◆栽培日誌

定植年月日	計画・目標	実績
平成・令和12年 春・秋 植え	1,500 kg (2,000 kg/10a)	kg (kg/10a)

◆現地確認実績

2/18	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆栽培管理記録確認欄

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	収穫終了後
3/1	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆施肥・土づくり実績

施用月日	コード	施用量	10aあたり換算	うち化学肥料由来N量
当 月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
化学肥料由来N量 計			0kg/10a (削減率100%)	
山口県慣行基準			60.5 kg/10a	

◆資材コード

コード	肥料資材名	コード	肥料資材名
01	牛糞堆肥	11	サンライム
02	くみあい有機バーム加量入り複合666号	12	マリンカル
03	山口有機入りほうれん草肥料	13	くみあい粒状ミネGスーパー2号
04	くみあい菜種油粕	14	アズミン
05	カニガラ完全有機質肥料	15	ホウ酸
06	しまなみ有機	16	
07		17	
08		18	
09		19	
10		20	

※表にないものは、余白に記入してください。

※別添の使用可能資材一覧表にない資材を使用したい場合は、事前にJAにご相談ください。

◆作業記録

作業名	計画	実績	備考
前作収穫終了		2020 10.16	
地上部刈取	2021	2021 1.19	
畝上焼却	2021		
保温開始	2.10		
収穫開始	3.1		
立茎	4.20 ~ 5.5		
中耕			
摘心	5.20 ~ 6.20		
収穫終了	10.15		

⇒裏面に続く

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	害虫	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数
										1回	2回	3回	4回	5回	
殺菌	普	3	ステロイド生合成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 霧注処理	7日	1回	立枯病	/					
殺菌	普	3	ステロイド生合成阻害	ミクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/				
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフエットフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	11	ストロリリン	アソキシストロビン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	M01	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病・茎枯病・炭疽病	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/		
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶液	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/				
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶液	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/			
殺虫	普	5	スピノシン	スピメトラム	スピキエース顆粒水和剤	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/				カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピメトラム	デアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/				
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクチン安風香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/				
殺虫	普	6	マクロライド	ミルベククチン	コロマイト乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類	/	/				カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ類	/	/				
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/				
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマグロオオカスミムシ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニリプロール	プレバソnfフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/			
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	un	無機、天然物	硫酸第二銅	スラグ	1~5%/10a ※備考参照	発生時	—	ナメクジ類、カタツムリ類の発生あるいは加害を抑制し、土壌改良に配置	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	—	天然物	還元銅粉化合物	エコピタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	—	殺菌、その他、天然物	脂質抽出剤	サンクリスタル乳剤	300~800倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~600倍)	/	/	/	/	/	カウント対象外
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	

⚠ 同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう。
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。(迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数	0回(削減率100%)
山口県慣行基準	20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

認証区分:エコ50
生産部会名: JA山口県南すおうアスパラガス部会
作物名:アスパラガス
品種名: マルカム

圃場面積: Ja
FAX:

◆栽培日誌

作業名	定植年月日		計画・目標	実績
	平成・令和	年		
春・秋 植え			kg	kg
			(kg/10a)	(kg/10a)

◆現地確認実績

2/12	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆栽培管理記録確認欄

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	収穫終了後
3/1	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆施肥・土づくり実績

施用月日	コード	施用量	10aあたり換算	50%化学肥料由来N量
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
化学肥料由来N量 計			0kg/10a	(削減率100%)
山口県慣行基準			60.5 kg/10a	

◆資材コード

コード	肥料資材名	コード	肥料資材名
01	牛糞堆肥	11	サンライム
02	くみあい有機バーム加里入り複合666号	12	マリンカル
03	山口有機入りほうれん草肥料	13	くみあい粒状ミネGスーパー2号
04	くみあい菜種油粕	14	アズミン
05	カニガラ完全有機質肥料	15	ホウ酸
06	しまなみ有機	16	
07		17	
08		18	
09		19	
10		20	

※表にないものは、余白に記入してください。

※別添の使用可能資材一覧表にない資材を使用したい場合は、事前にJAにご相談ください。

◆作業記録

作業名	計画	実績	備考
前作収穫終了			
地上部刈取			
畝上焼却			
保温開始			
収穫開始			
立茎			
中耕			
摘心			
収穫終了			

⇒裏面に続く

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

農薬の種類	系統コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数	
									1回	2回	3回	4回	5回		
殺菌	普	3	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	✓						
殺菌	普	3	ミクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	✓	✓					
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	✓	✓	✓	✓			
殺菌	普	11	ストロピルリオン	アソキシストロビン	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	✓	✓	✓	✓			
殺菌	NO	無選	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病、茎枯病、斑点病	✓	✓	✓	✓	✓	✓	カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	✓	✓	✓	✓			
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	✓	✓					
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	✓	✓	✓				
殺虫	普	5	スピノシン	スピネトラム	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	✓	✓					カウント対象外
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクチン安息香酸塩	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	✓	✓					
殺虫	普	7	ヨトウムシ駆除剤	ヨトウマイド	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ	✓	✓					カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ	✓	✓					
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	✓	✓					
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマグロオカスカシメ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	✓	✓					
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニリプロール	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	✓	✓	✓				
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	✓	✓					
殺虫	普	un	無機、天然物	燐酸第一鉄	1~5g/m ² ※播種直後	発生時	—	ナメクジ類、カタツムリ類の発生あるいは被害を受けた場所又は株元に散布	✓	✓	✓	✓	✓	✓	カウント対象外
殺虫	普	—	天然物	還元殺菌剤	100倍 100~400L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類	✓	✓	✓	✓	✓	✓	カウント対象外
殺虫	普	—	殺菌、その他、天然物	銅防除剤(セリド)	300~800倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(400倍)、アザミウマ類(300~800倍)	✓	✓	✓	✓	✓	✓	カウント対象外

この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください

									✓	✓	✓	✓	✓	
									✓	✓	✓	✓	✓	
									✓	✓	✓	✓	✓	
									✓	✓	✓	✓	✓	

・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。
 耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。
 (迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数	0回(削減率/60%)
山口県慣行基準	20回



JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

認証区分: エコ50
生産部会名: JA山口県南すおうアスパラガス部会
作物名: アスパラガス
品種名: 早どり

圃場面積:
3.4a

◆栽培日誌

定植年月日	計画・目標	実績
平成・令和 13 年	kg	kg
(春)・秋 植え	(kg/10a)	(kg/10a)

◆現地確認実績

2/11	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆栽培管理記録確認欄

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	記録終了後
3/2	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆施肥・土づくり実績

施用月日	コード	施用量	10aあたり換算	うち化学肥料由来N量
1月7日	0	148 kg	1480 kg/10a	kg/10a
1月7日	6	120 kg	kg/10a	kg/10a
2月		kg	kg/10a	kg/10a
3月		kg	kg/10a	kg/10a
4月		kg	kg/10a	kg/10a
5月		kg	kg/10a	kg/10a
6月		kg	kg/10a	kg/10a
7月		kg	kg/10a	kg/10a
8月		kg	kg/10a	kg/10a
9月		kg	kg/10a	kg/10a
10月		kg	kg/10a	kg/10a
11月		kg	kg/10a	kg/10a
12月		kg	kg/10a	kg/10a
化学肥料由来N量 計			0kg/10a (削減率100%)	
山口県慣行基準			60.5 kg/10a	

◆資材コード

コード	肥料資材名	コード	肥料資材名
01	牛糞堆肥	11	サンライム
02	くみあい有機パーム加里入り複合666号	12	マリンカル
03	山口有機入りほうれん草肥料	13	くみあい粒状ミネGスーパー2号
04	くみあい菜種油粕	14	アズミン
05	カニガラ完全有機質肥料	15	ホウ酸
06	しまなみ有機	16	
07		17	
08		18	
09		19	
10		20	

※表にないものは、余白に記入してください。

※別添の使用可能資材一覧表にない資材を使用したい場合は、事前にJAにご相談ください。

◆作業記録

作業名	計画	実績	備考
前作収穫終了			
地上部刈取	1/10	1/10	
畝上焼却			
保温開始	1/20	1/20	
収穫開始	2/10	2/15	
立茎			
中耕			
摘心			
収穫終了			

⇒裏面に続く

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	系統	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数	
										1回	2回	3回	4回	5回		
殺菌	普	3	SPD-1 生合成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/						
殺菌	普	3	SPD-1 生合成阻害	ミクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/					
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフエットフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/			
殺菌	普	11	ストロビリ	アゾキシストロビン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/			
殺菌	普	M01	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/			
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶液	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/					
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶液	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/				
殺虫	普	5	スピロシ	スピロキサド	スピノエース顆粒水溶液	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/					カウント対象外
殺虫	普	5	スピロシ	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/					
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクテン安血毒塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/					
殺虫	普	5	アザミウマ	ヨルベメクテン	コロマイト乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ	/	/					カウント対象外
殺虫	普	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ類	/	/					
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/					
殺虫	普	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/					
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニリプロール	プレバソンプロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/				
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/					
殺虫	普	un	無機、天然物	液態第二銅	スラゴ	1~5g/m ² ※備考参照	発生時	1回	ハダニ類、カクシカクシの発生がある場合は加量で使用する場合等は株元に散布	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺虫	普	un	天然物	還元亜鉛粉粒化物	エコピタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	1回	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺虫	普	un	殺菌・殺虫の両方、天然物	塩化銅グリセリン	サンクリスタル乳剤	300~600倍 150~300L/10a	前日	1回	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~600倍)	/	/	/	/	/		カウント対象外
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/		
										/	/	/	/	/		
										/	/	/	/	/		
										/	/	/	/	/		

⚠ 同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう。
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。(迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数 0回(削減率100%)
 山口県慣行基準 20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

認証区分: エコ50
生産部会名: JA山口県南すおうアスパラガス部会
作物名: アスパラガス
品種名: <u>7E1V100</u>

圃場面積:
600㎡

◆栽培日誌

定植年月日	計画・目標	実績
平成 19年 2月 春・秋 植え	<u>300 kg</u>	kg
	(<u>300 kg/10a</u>)	(kg/10a)

◆現地確認実績

2/10	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆栽培管理記録確認簿

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	収穫終了後
3/2	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆施肥・土づくり実績

施用月日	コード	施用量	10aあたり換算	うち化学肥料由来N量
<u>1月16日</u>	<u>02</u>	<u>80 kg</u>	kg/10a	kg/10a
<u>1月17日</u>	<u>01</u>	<u>2000 kg</u>	kg/10a	kg/10a
化学肥料由来N量 計			0kg/10a	(削減率100%)
山口県慣行基準			60.5 kg/10a	

◆資材コード

コード	肥料資材名	コード	肥料資材名
01	牛糞堆肥	11	サンライム
02	くみあい有機パーム加里入り複合666号	12	マリンカル
03	山口有機入りほうれん草肥料	13	くみあい粒状ミネグスーパー2号
04	くみあい菜種油粕	14	アズミン
05	カニガラ完全有機質肥料	15	ホウ酸
06	しまなみ有機	16	
07		17	
08		18	
09		19	
10		20	

※表にないものは、余白に記入してください。

※別添の使用可能資材一覧表にない資材を使用したい場合は、事前にJAにご相談ください。

◆作業記録

作業名	計画	実績	備考
前作収穫終了			
地上部刈取	<u>12/25</u>		
畝上焼却	<u>1/15</u>	<u>1/16</u>	
保温開始	<u>1/19</u>	<u>1/19</u>	
収穫開始	<u>3/1</u>		
立茎	<u>4/1</u>		
中耕	<u>4/1</u>		
摘心	<u>6/1</u>		
収穫終了	<u>9/25</u>		

⇒裏面に続く

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	薬性	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数
										1回	2回	3回	4回	5回	
殺菌	普	3	アザミウマ合成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/					
殺菌	普	3	アザミウマ合成阻害	ミクロブタニル	ラーイ水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/				
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフエットフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	11	ストロリオン	アゾキシストロピン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	40	殺菌	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/		
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶液	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/				
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶液	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/			
殺虫	普	15	スピノシン	スピノサド	スピノエース顆粒水和剤	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/				カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピネトラム	デアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/				
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクチン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/				
殺虫	普	16	アザミウマ殺菌	ミルベメクチン	コロマイト乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ	/	/				カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ類	/	/				
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/				
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマグロアオカス幼虫、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニプロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/			
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	40	殺菌・天然物	硝酸第二鉄	スラゴ	1~5g/m ² ※農業者参照	養生時	—	ナメクジ類、カタツムリ類の発生あるいは加害を受けた場所又は畑元(に配置)	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	—	天然物	還元剤粉粒化剤	エコビタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	—	殺菌・その他天然物	真菌菌グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~600倍 150~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~600倍)	/	/	/	/	/	カウント対象外
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	

⚠ 同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう。
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。(迷った時は、使用前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数 0 回(削減率100%)
 山口県慣行基準 20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

認証区分: エコ50
生産部会名: JA山口県南すおうアスパラガス部会
作物名: アスパラガス
品種名: ケルコム

圃場面積: 31.59

◆栽培日誌

定植年月日	計画・目標	実績
平成・令和 23 年 <small>作業期</small>	kg	kg
(春・秋) 植え	(kg/10a)	(kg/10a)

◆現地確認実績

2/1R	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆栽培管理記録確認欄

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	収穫終了後
3/1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆施肥・土づくり実績

施用月日	コード	施用量	10aあたり換算	うち化学肥料由来N量
2月 8日	11	106 kg	106 kg/10a	kg/10a
2月 8日	02	274 kg	274 kg/10a	kg/10a
化学肥料由来N量 計			0kg/10a (削減率100%)	
山口県慣行基準			60.5 kg/10a	

◆資材コード

コード	肥料資材名	コード	肥料資材名
01	牛糞堆肥	11	サンライム
02	くみあい有機バーム加里入り複合666号	12	マリンカル
03	山口有機入りほうれん草肥料	13	くみあい粒状ミネGスーパー2号
04	くみあい菜種油粕	14	アズミン
05	カニガラ完全有機質肥料	15	ホウ酸
06	しまなみ有機	16	
07		17	
08		18	
09		19	
10		20	

※表にないものは、余白に記入してください。

※別添の使用可能資材一覧表にない資材を使用したい場合は、事前にJAにご相談ください。

◆作業記録

作業名	計画	実績	備考
栽培管理	前作収穫終了	10月30日	8月30日
	地上部刈取	12月1日 ~12月31日	11月15日 ~11月15日
	畝上焼却	1月1日 ~1月31日	1月30日 ~2月20日
	保温開始		
	収穫開始	3月1日 ~	
	立茎	4月10日 ~	
	中耕	4月31日 ~	
	摘心	5月15日 ~6月15日	
	収穫終了	10月30日	

⇒裏面に続く

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	害虫	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数
										1回	2回	3回	4回	5回	
殺菌	普	3	ストロム生合成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/					
殺菌	普	3	ストロム生合成阻害	ミクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/				
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフエツフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	11	ストロピルリン	アゾキシストロビン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	M01	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/		
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶液	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/				
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶液	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/			
殺虫	普	5	スピノシン	スピノサート	スピノエース顆粒水溶液	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/				カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/				
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクテン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/				
殺虫	普	8	ピレスロイド	ミルベメクチン	コロマイト乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類	/	/				カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナビル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ類	/	/				
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/				
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマグロオオカス幼虫、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニリプロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/			
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	M01	無機、天然物	銅酸第二鉄	スラゴ	1000倍 ※備考参照	発生時	—	オオタバコガ(2000L/10a)類の発生がある場合は必ず使用した場所又は株元を散布	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺虫	普	—	天然物	還元重粉類	エコピタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺虫	普	—	殺菌、その他、天然物	脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~400倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~500倍)	/	/	/	/	/	カウント対象外
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	

・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。
 耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。
 (迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数	0回(削減率100%)
山口県慣行基準	20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

認証区分: エコ50

生産部会名:
JA山口県南すおうアスパラガス部会

作物名: アスパラガス

品種名: ソエルクム

圃場面積:
400 m²

◆栽培日誌

定植年月日	計画・目標	実績
平成・令和 <u>21</u> 年 <u>22</u> 月 春・秋 植え	<u>1A・B・C・D・E・F</u> <u>3000</u> kg (kg/10a)	kg (kg/10a)

◆現地確認実績

<u>2/18</u>	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆栽培管理記録確認欄

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	収穫終了後
<u>3/1</u>	/	/	/	/	/	/	/	/
	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印	確認印

◆施肥・土づくり実績

施用月日	コード	施用量	10aあたり換算	化学肥料由来N量
<u>1月26日</u>	<u>01</u>	<u>2000</u> kg	kg/10a	kg/10a
<u>1月27日</u>	<u>11</u>	<u>40</u> kg	kg/10a	kg/10a
<u>1月28日</u>	<u>02</u>	<u>40</u> kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
月 日		kg	kg/10a	kg/10a
化学肥料由来N量 計			0kg/10a (削減率100%)	
山口県慣行基準			60.5 kg/10a	

◆資材コード

コード	肥料資材名	コード	肥料資材名
01	牛糞堆肥	11	サンライム
02	くみあい有機バーム加里入り複合666号	12	マリンカル
03	山口有機入りほうれん草肥料	13	くみあい粒状ミネGスーパー2号
04	くみあい菜種油粕	14	アズミン
05	カニガラ完全有機質肥料	15	ホウ砂
06	しまなみ有機	16	
07		17	
08		18	
09		19	
10		20	

※表にないものは、余白に記入してください。
 ※別添の使用可能資材一覧表にない資材を使用したい場合は、事前にJAにご相談ください。

◆作業記録

作業名	計画	実績	備考
前作収穫終了	<u>R2 10/下</u>	<u>R2 10/23</u>	
地上部刈取	<u>R3 1/上</u>	<u>R3 1/9</u>	
畝上焼却	<u>1/上</u>	<u>1/15</u>	
保温開始	<u>2/下</u>		
収穫開始	<u>3/上</u>		
立茎	<u>4/下</u>		
中耕	<u>4/下</u>		
摘心	<u>6/上</u>		
収穫終了	<u>10/下</u>		

⇒裏面に続く

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	毒性	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数
										1回	2回	3回	4回	5回	
殺菌	普	3	アザミウマ生虫成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/					
殺菌	普	3	アザミウマ生虫成阻害	マイクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/				
殺菌	普	7	酸アミド	ペンチオピラド	アフエットフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	11	ストロロリン	アゾキシストロビン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	MO1	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	前日	1回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	MO5	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/		
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶剤	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/				
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶剤	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/			
殺虫	普	5	スピノシン	スピシサド	スピノエース顆粒水和剤	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/				カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/				
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクテン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/				
殺虫	普	6	ピリピロリド、殺ダニ	ミルベメクテン	コロマイド乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類	/	/				カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ	/	/				
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/				
殺虫	劇	30	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマグロオオスカシメ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニプリロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/			
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	un	無機、天然物	燐酸第二鉄	スラゴ	1~5g/m ² ※備考参照	生育時	1回	ナメクジ類やカタクリ類の発生あるいは加害を受けた場所又は株元に直置	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺虫	普	一	天然物	還元澱粉糖化物	エコビタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	1回	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺虫	普	一	殺ダニ、その他、天然物	脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~600倍 150~500L/10a	前日	1回	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~600倍)	/	/	/	/	/	カウント対象外
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	

・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。
 耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。
 (迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数	0回(削減率100%)
山口県慣行基準	20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

圃場	系統	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数	
										1回	2回	3回	4回	5回		
殺菌	普	3	アザール生合成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/						
殺菌	普	3	アザール生合成阻害	マイクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/					
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフエツフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/			
殺菌	普	11	ストロビルリン	アゾキシストロピン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/			
殺菌	普	MO1	無機銅	水酸化第一銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a			褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/			
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶剤	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/					
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶剤	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/				
殺虫	普	5	スピノシン	スピメキサール	スピネトラス水和剤	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/					カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/					
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクテン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/					
殺虫	普	5	ミルベメクテン	ミルベメクテン	コロマイト乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類	/	/					カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ類	/	/					
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/					
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマグロオオアシカメムシ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/					
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニリプロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/				
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/					
殺虫	普	un	無機銅、天然物	銅酸第二鉄	スラゴ	1~5g/m ² ※備考参照	発生時	—	ナメクジ類、カタツムリ類の発生あるいは加害を受けた場所又は株元に散布	/	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺虫	普	—	天然物	還元菌粉粒化物	エコピタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺虫	普	—	殺菌、その他、天然物	脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~800倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類・コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~800倍)	/	/	/	/	/	/	カウント対象外

この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください



・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。(迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数	0回(削減率100%)
山口県慣行基準	20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	系統	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数
										1回	2回	3回	4回	5回	
殺菌	普	3	アザミ	トリフルミソール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/					
殺菌	普	3	アザミ	マイクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/				
殺菌	普	7	アザミ	ベンチオピラド	アフエットフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	11	アザミ	ストロピリン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	M01	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/	カウント対象外	
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/		
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶剤	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/				
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶剤	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/			
殺虫	普	5	スピロシリン	スピノサド	スピノエース顆粒水和剤	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/			カウント対象外	
殺虫	普	5	スピロシリン	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/				
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクチン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/				
殺虫	普	5	アザミ	ミルベメクテン	コロマイド乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類	/	/			カウント対象外	
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ類	/	/				
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/				
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、マダラアオアシカメ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニリブロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/			
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/				
殺菌	普	un	無機、天然物	磷酸第二鉄	スラゴ	1~5g/m ² ※備考参照	発生時	—	ナメクシ類、カタクリ類の発生あるいは加害を受けた場所又は株元に配置	/	/	/	/	カウント対象外	
殺菌	普	—	天然物	還元糖粉糖化物	エコピタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	カウント対象外	
殺菌	普	—	殺菌、その他、天然物	脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~600倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~600倍)	/	/	/	/	カウント対象外	
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	



・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。
 耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。
 (迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数 0回(削減率100%)
 山口県慣行基準 20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	系統	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数	
										1回	2回	3回	4回	5回		
殺菌	普	3	7-ホル生合成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 濃注処理	7日	1回	立枯病	/						
殺菌	普	3	7-ホル生合成阻害	マイクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/					
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフエツフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/			
殺菌	普	11	ストロビルリン	アソキシストロピン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/			
殺菌	普	M01	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a			褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/			
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶剤	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/					
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶剤	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/				
殺虫	普	5	スピノシン	スピメトラム	スピネートSC	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/					カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピメトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/					
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクテン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/					
殺虫	普	6	マクロライド	ミルベメクテン	コロマイド乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類	/	/					カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ	/	/					
殺虫	普	15	昆虫成長制御	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/					
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマクシオオカサカシ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/					
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニプリロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/				
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/					
殺虫	普	un	無機、天然物	硝酸第二鉄	スラゴ	1~5g/m ² ※備考参照	発生時	—	ナメクジ類、カタツムリ類の発生あるいは加害を受けた場合は株元へ散布	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺虫	普	—	天然物	還元過酸塩化合物	エコビタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/		カウント対象外
殺虫	普	—	殺菌、その他、天然物	脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~600倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~600倍)	/	/	/	/	/		カウント対象外
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/		
										/	/	/	/	/		
										/	/	/	/	/		
										/	/	/	/	/		



・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。
 耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。
 (迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数 0回(削減率100%)
 山口県慣行基準 20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	毒性	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数
										1回	2回	3回	4回	5回	
殺菌	普	3	アゾー生合成阻害	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/					
殺菌	普	3	アゾー生合成阻害	マイクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/				
殺菌	普	7	酸アミド	ペンチオピラド	アフエットフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	11	ストロビルリン	アゾキシストロビン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	M01	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病、萎枯病、斑点病	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	M05	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、萎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/		
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶剤	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/				
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶剤	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/	/		
殺虫	普	5	スピノシン	スピキサド	スピノエース顆粒水和剤	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/				カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/				
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクチン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/				
殺虫	普	6	アザミウマ殺	ミルベメクチン	コロマイド乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類	/	/				カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ	/	/				
殺虫	普	15	昆虫成長抑制	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/				
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマグロオオスカシメ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニリプロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/	/		
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/				
殺菌	普	un	無機、天然物	燐酸第二鉄	スラゴ	1~5g/m ² ※備考参照	発生時	—	オオクワガタ類、カタンムシ類の発生あるいは被害を受けた場合又は鉢元に配置	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	—	天然物	還元置換糖化合物	エコピタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	—	殺菌、その他、天然物	脂肪糖グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~800倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~800倍)	/	/	/	/	/	カウント対象外

この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください

										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	

- ・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の運用は避けましょう。
- ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。(迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
- ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数 0回(削減率100%)

山口県慣行基準

20回

JA山口県南すおうアスパラガス部会 栽培・防除日誌(令和3年産)

使用した成分回数の合計が「10回以下」となるよう、気をつけましょう
 ※この表に掲載している薬剤は、基本1剤1成分でカウントします。(カウント対象の注釈があるものを除く)

◆防除実績

用途	系統	コード	系統	成分名	薬剤名	希釈倍数・使用量・散布液量等	収穫前日数	使用回数	備考 (適用のある病害虫等)	処理日					使用した成分回数
										1回	2回	3回	4回	5回	
殺菌	普	3	トリフルミゾール	トリフミン水和剤	1000倍 3L/m ² 灌注処理	7日	1回	立枯病	/						
殺菌	普	3	マイクロブタニル	ラリー水和剤	4000倍 150~300L/10a	前日	2回	斑点病	/	/					
殺菌	普	7	酸アミド	ベンチオピラド	アフェットフロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	11	ストロビルリン	アゾキシストロビン	アミスター20フロアブル	2000倍 100~300L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/		
殺菌	普	MO1	無機	水酸化第二銅	コサイド3000	2000倍 100~300L/10a	—	—	褐斑病、茎枯病、斑点病	/	/	/	/	/	カウント対象外
殺菌	普	MO5	その他、天然物	TPN	ダコニール1000	1000倍 100~400L/10a	前日	4回	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	/	/	/	/		
殺虫	劇	4A	ネオニコチノイド	アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶剤	4000倍 100~300L/10a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/				
殺虫	普	4A	ネオニコチノイド	ジノテフラン	スタークル顆粒水溶剤	2000倍 100~800L/10a	前日	3回	ジュウシホシクビナガハムシ、カメムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	/	/	/			
殺虫	普	5	スピノシン	スピノサド	スピノエース顆粒水和剤	5000倍 100~300L/10a	前日	2回	アザミウマ類	/	/				カウント対象外
殺虫	普	5	スピノシン	スピネトラム	ディアナSC	2500~5000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、コナジラミ類(2500倍)、ジュウシホシクビナガハムシ	/	/				
殺虫	普	6	マクロライド	エマメクテン安息香酸塩	アフアーム乳剤	2000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ	/	/				
殺虫	普	6	ピリダリル	ミルベメクテン	コロマイト乳剤	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	ハダニ類						カウント対象外
殺虫	劇	13	その他	クロルフェナピル	コテツフロアブル	2000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ジュウシホシクビナガハムシ、ハダニ類	/	/				
殺虫	普	15	星虫成殺菌剤	フルフェノクスロン	カスケード乳剤	4000倍 100~500L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	/	/				
殺虫	劇	39	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	1000倍 100~800L/11a	前日	2回	アブラムシ類、ジュウシホシクビナガハムシ、ツマゲロアオカサカメ、コナジラミ類、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	28	ジアミド	クロラントラニプリロール	プレバソフロアブル5	2000倍 100~300L/10a	前日	3回	ハスモンヨトウ	/	/	/			
殺虫	普	un	その他	ピリダリル	プレオフロアブル	1000倍 100~300L/10a	前日	2回	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ、ネギアザミウマ	/	/				
殺虫	普	un	無機、天然物	硫酸第二鉄	スラコ	1~5g/m ² ※備考参照	発生時	—	ナメクジ類、カタツムリ類の発生あるいは加害を受けた場所又は株元に配置する						カウント対象外
殺菌・殺虫	普	—	天然物	還元澱粉糖化合物	エコピタ液剤	100倍 100~300L/10a	前日	—	アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類						カウント対象外
殺菌・殺虫	普	—	殺菌、その他、天然物	脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	300~600倍 150~500L/10a	前日	—	アブラムシ類、コナジラミ類(300倍)、ハダニ類(300~600倍)						カウント対象外
この表にない剤を使用した場合は、以下の余白に記載してください										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	
										/	/	/	/	/	



・同じコードや系統、成分の剤は作用機構が似ています。
 耐性菌や抵抗性害虫の発生を防ぐため、同じ剤の連用は避けましょう
 ・ラベル等に記載されている登録内容を守って使用しましょう。
 (迷った時は、使用する前に相談するようにしましょう。)
 ・記載の適用情報は令和2年11月の情報です。

化学合成農薬の総使用回数 0回(削減率100%)
 山口県慣行基準 20回